

9. 2 対応策の方針

専門家会議が行うべきと考える豊洲市場における今後の対応策の方針を以下に示す。

9.2.1 地下ピット内での水銀等ガス濃度上昇防止対策

- ① 地下ピット内への水銀等ガスの侵入の防止又は抑制と地下ピット内の換気を組み合わせた対策を行うことにより、将来、建物 1 階部分の床（コンクリート）にひび割れ等が生じたとしても 1 階で空気中の水銀等ガス濃度が上昇することがないようにする。

9.2.2 補助 315 号線連絡通路部の水銀等ガス濃度上昇防止策

- ① 観測用人孔外側のベントナイト混合土層との境界部からの水銀等ガスの上部砕石層への侵入防止を図り、上部砕石層内の水銀等ガス濃度が上昇しないように対策する。なお、もしも上部砕石層内の水銀等ガス濃度が上昇するようであれば、換気等を行う。

9.2.3 地下水管理システムの機能強化

- ① 地下水管理システムの機能強化を図り、早期に目標管理水位（A.P.+1.8m）まで地下水水位を低下させるとともに、地下水水位上昇時の揚水性能を強化する。
- ② 地下水管理システムによる地下水水位上昇時の揚水処理により、汚染地下水を徐々に回収し、地下水汚染を徐々に浄化していく。なお、地下水でベンゼン、シアンの濃度が高く検出されている観測井戸付近は揚水井戸や格子状砕石の近くであり、地下水管理システムでこれらの物質の回収を図る。
- ③ 地下水管理システムの稼動にともなう市場用地内での地下水質の変化をモニタリングにより管理する。